

「第5期島根県犯罪のない安全で安心なまちづくり基本計画」に基づく進行管理表（事業実施状況表）

2 子ども、女性、高齢者、障がい者等の安全確保

施策	事業	具体的な取組内容	R2実績	担当課
(1) 子どもの安全確保	ア 子どもみまもり活動の拡充	子ども・女性みまもり運動参加者の拡大、みまもり体制の向上	<ul style="list-style-type: none"> ●県内の各事業者等に対して、「子ども・女性みまもり運動」への参加を継続的に働きかけた結果、「子ども・女性みまもり運動」実施事業者数が増加し、みまもり体制が向上した(R3.3末・1557事業所)。(担当2課) ●県内の事業者や地域住民に対して「子ども110番の家」への参加を働きかけた。(生活安全企画課) 	環境生活総務課 生活安全企画課
		地域における関係機関との連携及び緊急時における集団下校の要請等、通学路における安全対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ●子ども・女性みまもり事業所等に対し、しまね安全安心ネットワークにより、声かけ・つきまとい情報を提供した。(環境生活総務課) ●7月の「青少年の非行・被害防止月間」、11月の「子ども若者育成支援月間」などの強調月間において、チラシ配布など県民の意識高揚を図るための街頭広報啓発活動を実施した。(青少年家庭課) ●青少年育成島根県民会議と連携した「【しまニコッ!】(スマイルで声かけあい)県民運動」により、通学路でのあいさつ運動・見守り活動を実施した。(青少年家庭課) ●国が掲げた「登下校防犯プラン」を周知し、通学路の安全点検や地域における連携の強化など、登下校時の安全確保対策について学校へ取組みを依頼した。(教育指導課、生活安全企画課) ●通学路の安全点検や通学路の交通安全の確保について地域及び学校と連携して実施した。(生活安全企画課) ●防犯ボランティア団体等との連携による通学路の安全点検や地域安全マップの作成、登下校時の見守り活動などを実施し、通学路の安全対策を推進した。(生活安全企画課、少年女性対策課) ●通学路の安全対策や緊急時における集団下校を学校関係者に指導した。(少年女性対策課) 	環境生活総務課 青少年家庭課 教育指導課 生活安全企画課 少年女性対策課
		道路や公園等への街頭防犯カメラの普及促進	<ul style="list-style-type: none"> ●みまもり事業所等に対し、事業所や施設等への防犯カメラ設置を促した。(環境生活総務課) ●防犯に関する指針を県ホームページ等で周知を図り、設置を促した。(環境生活総務課) ●自治体、町内会、事業者等と連携し、通学路等の公共空間に街頭防犯カメラを設置した。(生活安全企画課) 	環境生活総務課 生活安全企画課
		自治体や居住者等に対する街路灯や門灯の点灯促進	●実績なし	生活安全企画課
		「子ども110番の家」との連携	<ul style="list-style-type: none"> ●県内の各地域において、「子ども110番の家」の周知を図るとともに活動に参加する事業者の拡大を促進した。(生活安全企画課) ●「子ども110番の家」ののぼり旗及びマニュアルを配布し、周知を図るとともに対応訓練を実施した。(生活安全企画課、少年女性対策課) 	教育指導課 生活安全企画課 少年女性対策課
		老人クラブによるみまもり活動の支援	●通学時の子供のみまもり、通学路の安全点検等を行う老人クラブに対する支援と活動促進を行った。	高齢者福祉課
		日常生活にあわせたながら見守りの促進	●各地区において、シニア世代のみまもり活動、防犯ボランティア団体等への参加を促進した。(生活安全企画課)	教育指導課 生活安全企画課
		イ 学校等における子どもの安全確保	学校に対する子どもの安全確保対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ●災害情報や不審人物等の情報提供を実施した。(担当2課) ●各種安全確保にかかる通知(新型コロナ対策・修学旅行・部活動・登下校・インターネット利用等)を実施した。(担当2課) ●管理職対象の会議(校長会、教頭会等)の中で、危機管理マニュアルの見直しなど学校安全面での対策を要請した。(教育指導課)
	教職員等を対象にした子どもの安全確保の指導の徹底		<ul style="list-style-type: none"> ●教職員対象の学校安全研修を実施した。 ●教頭、主幹教諭を対象とした研修にも学校安全として危機管理の内容を実施した。 	教育指導課
	子どもの安全確保に関する情報の交換・共有等		<ul style="list-style-type: none"> ●学校警察連絡協議会での情報交換、情報共有を行った。(担当2課) ●教育委員会と警察との相互連絡体制を図り、また学校へ警察との連絡体制の強化を要請した。(担当2課) 	教育指導課 少年女性対策課
	児童福祉施設に対する児童の安全確保・安全管理対策の推進		●指導監査を実施するとともに、各種会議や研修、厚生労働省からの情報の提供等により児童の安全確保・安全管理の徹底を指導・周知した。	青少年家庭課
	市町村と連携した安全対策の推進		●厚生労働省からの情報及び児童館職員研修等の情報を市町村に逐次提供することにより、安全管理対策の周知を行った。	青少年家庭課
	ウ 防犯に関する指針の普及	「学校等及び通学路等における子どもの安全確保に関する指針」の周知・普及	●防犯指針について、引き続きホームページ等で周知を図った。(環境生活総務課)	環境生活総務課 教育指導課 生活安全企画課

「第5期島根県犯罪のない安全で安心なまちづくり基本計画」に基づく進行管理表（事業実施状況表）

2 子ども、女性、高齢者、障がい者等の安全確保

施策	事業	具体的な取組内容	R2実績	担当課
エ 子どもを健やかに育てる取組の推進	社会全体で子どもを健やかに育てる気運の醸成		<ul style="list-style-type: none"> ●青少年育成島根県民会議と連携し、7月の「青少年の非行・被害防止全国強調月間」、11月の「児童虐待防止推進月間」「子供・若者育成支援強調月間」において、子供・若者が健やかに成長し、自立・活躍につながる社会機運の醸成のため、街頭キャンペーン等を実施した。（青少年家庭課、少年女性対策課） ●児童虐待における対策の取組を学校へ依頼した。（教育指導課） 	青少年家庭課 教育指導課 少年女性対策課
	安全教育の充実		<ul style="list-style-type: none"> ●県内教職員を対象にし、学校安全研修を県内2箇所で開催した。（教育指導課） ●子どもの防犯意識を高めるため、県内の小・中・高校において不審者対応訓練、防犯教室を開催した。（少年女性対策課） ●教職員を対象とした不審者対応訓練を行った。（少年女性対策課） 	教育指導課 少年女性対策課
	保護者や地域住民に対する研修等の推進		<ul style="list-style-type: none"> ●新入生説明会の場において保護者に対しインターネットを利用する上での危険性を理解させ、フィルタリングの普及促進を図った。（少年女性対策課） 	教育指導課 少年女性対策課
	インターネットや携帯電話の利用によるトラブルや犯罪から子どもを守るための環境整備		<ul style="list-style-type: none"> ●ネットトラブル防止のためのチラシを作成して、街頭キャンペーンでの配布及び県内小・中・高校生の家庭ごとに配布するとともに新聞広報欄を利用した広報啓発により、フィルタリングの有効性を周知し、青少年のネットリテラシーの向上を図った。（青少年家庭課） ●特別支援学校において情報モラル教室を開催し、ネットトラブルの危険性及び対処方法の周知を図った。（青少年家庭課） ●条例に基づくインターネットカフェ・携帯電話販売事業者等への立入調査を通じて、フィルタリング機能の普及啓発を推進した。（青少年家庭課、少年女性対策課） ●ネットトラブルや犯罪から児童生徒を守り情報モラルを向上させるために、通知、啓発資料等を学校へ周知した。（教育指導課） ●県内の公立学校へ情報モラル、セキュリティ教育啓発資料を配布した。（教育指導課） ●インターネットの利用に係る危険性を啓発するチラシ2万部を作成し、街頭キャンペーンやネット安全教室等で配布し、広報啓発を図った。（少年女性対策課） 	青少年家庭課 教育指導課 少年女性対策課
	青少年にとって好ましくない環境の浄化		<ul style="list-style-type: none"> ●社会福祉審議会健全育成部会において、有害図書の審査を年間2回実施し、図書類14冊を有害図書として指定した。（青少年家庭課） ●青少年健全育成条例に基づく立入調査として、図書類販売店や深夜営業施設等106店舗に立ち入った。（担当2課） 	青少年家庭課 少年女性対策課
	万引き等の非行防止活動の推進		<ul style="list-style-type: none"> ●県内の小・中・高校等において延べ724回の非行防止教室を開催した。 	少年女性対策課
	児童生徒の規範意識の醸成		<ul style="list-style-type: none"> ●薬物乱用の危険性についての認識を深めるため、依頼のあった小、中、高校において薬物乱用防止教室を開催した（開催校数：小学校1校（9名）、中学校6校（144名）、高校2校（164名））。（薬事衛生課） ●中学生、高校生を対象として、薬物乱用防止啓発用ポスターを募集した。知事賞についてはポスター図案にし、健康福祉部長賞の中の1点についてはクリアファイルの図案とし、薬物乱用の危険性について意識醸成を図った（募集者数：中学校47名（14校）、高校生15名（6校））。（薬事衛生課） ●生徒指導に関する研修の中で児童生徒の規範意識の醸成に関する取組を依頼した。（教育指導課） ●薬物乱用の危険性についての理解を深めるため、県内の小・中・高校等において延べ225回の薬物乱用防止教室を開催した。（少年女性対策課） 	薬事衛生課 教育指導課 少年女性対策課
	子どもの再非行防止の推進		<ul style="list-style-type: none"> ●子ども若者総合相談窓口を有する自治体に対する予算助成支援を実施した。（青少年家庭課） ●支援窓口未設置の自治体に対する設置・圏域形成へ向けた働きかけを実施した。（青少年家庭課） ●連絡調整員を任用し、中途退学者等で引きこもりがちな生徒の社会的自立に向けた支援（子ども・若者支援センターなど関係機関へ繋ぐなどの支援）を行った。（教育指導課） ●県内4市（松江、出雲、浜田、益田）へ再非行防止事業を業務委託し、子どもの再非行防止の推進を図った。（少年女性対策課） 	青少年家庭課 教育指導課 少年女性対策課

「第5期島根県犯罪のない安全で安心なまちづくり基本計画」に基づく進行管理表（事業実施状況表）

2 子ども、女性、高齢者、障がい者等の安全確保

施策	事業	具体的な取組内容	R2実績	担当課
女性 の 安全 確保	ア 女性みまもり活動の拡充	子ども・女性みまもり運動実施事業所、参加者の拡大	●県内の各事業者等に対して、「子ども・女性みまもり運動」への参加を継続的に働きかけた結果、「子ども・女性みまもり運動」実施事業者数が増加し、みまもり体制が向上した（R3.3末・1557事業所）。（担当2課） ●県内の事業者や地域住民に対して「子ども110番の家」への参加を働きかけた。（生活安全企画課）	環境生活総務課 生活安全企画課
		女性が被害に遭いやすい場所におけるパトロールの強化	●防犯ボランティアと連携し、周辺におけるパトロールを実施した。	生活安全企画課
	イ 住環境整備の推進	女性が安心して暮らせる居住空間の確保	●島根大学での講義において、学生を対象とした地域安全に対する研修を実施した。 ●女性を対象とした各種犯罪の被害防止対策について注意喚起を実施した。	生活安全企画課
		業界主導による防犯に配慮したアパートの普及	●アパート等の管理者等に対して、犯罪情報を提供するなどし、防犯対策について協力依頼を実施した。	生活安全企画課
		つきまといや性犯罪等の相談に対する適切な対応	●性暴力被害者支援員専門研修を年2回実施した。（青少年家庭課） ●被害者の保護を最優先とした組織的かつ適切な対応を図り、行為者に対し指導警告を行うなど、先制予防的活動を行った。（少年女性対策課）	青少年家庭課 広報県民課 少年女性対策課
	ウ 防犯情報の提供	女性の安全確保のための情報提供	●みこびー安全メール、島根県警察安全安心情報ツイッターにより不審者に関する情報などの情報発信を行った。	少年女性対策課
エ 防犯教室・講習会等の開催	女性の自主防犯技能の習得	●看護学校、大学や各種事業所などにおいて、女性を対象とした防犯指導や護身術教室を実施した。	生活安全企画課	
高齢者、 障がい者 等の 安全 確保	ア 高齢者、障がい者に対する地域見守りネットワークづくり	特殊詐欺、悪質商法等の被害を防止するため、県民の連携を強化するネットワークの構築	●行政機関、福祉団体、消費者団体等と連携した地域見守りネットワークの構築を推進した結果、新規で1市1町（合計8市町）に設置された。	環境生活総務課
	イ 高齢者、障がい者に対する権利擁護の推進・講習会の開催	老人クラブや老人クラブ連合会等各地域単位での講習会等の開催	●県内各地域において、悪質商法や特殊詐欺被害防止等の出前講座を開催した。（環境生活総務課、生活安全企画課） ●老人クラブや市町村老人クラブ連合会等で、犯罪被害防止のための見まもり活動、声かけ、訪問等を実施した。（高齢者福祉課） ●各地域において高齢者対象の特殊詐欺被害防止教室を開催した。（生活安全企画課）	環境生活総務課 高齢者福祉課 生活安全企画課
		自治体や防犯ボランティアと連携による高齢者被害防止活動の強化	●地区の防犯ボランティアと連携し、高齢者の見守り活動を推進した。	生活安全企画課
		ネットワーク構築、権利擁護事業等による高齢者、障がい者に対する支援	●日常生活自立支援事業について、補助を行っている島根県社会福祉協議会により、下記のとおり研修事業が実施された。（地域福祉課） 【専門員研修会】 実施日：①8月4日 ②1月21日 場所：①いきいきプラザ ②松江合同庁舎 参加人数：①28名（うちオンライン参加7名） ②28名（うちオンライン参加7名） 【生活支援員研修会】 実施日：①10月6日 ②10月12日 ③10月27日 場所：①いわみーる ②いきいきプラザ ③隠岐の島町社会福祉センター 参加人数：①79名（うちオンライン参加21名） ②48名 ③37名（うちオンライン参加22名） ●地域包括支援センターを中心に高齢者に関する行政機関・医療機関等のネットワークを形成し、権利擁護事業などを支援した。（高齢者福祉課） ●事業所、行政職員向けに権利擁護に関する研修を実施した。（障がい福祉課）	地域福祉課 高齢者福祉課 障がい福祉課
	ウ 障がい者に対する相談支援活動の推進	地域生活における相談支援、情報提供	●市町村、指定相談支援事業者、障害福祉サービス事業者など、関係機関による連携した取組を実施した。	障がい福祉課
		訪問活動による防犯指導や情報提供	●養護学校、社会福祉施設において、特性に配慮した防犯教室を開催した。	生活安全企画課
エ 観光旅行者等に対する安全情報の提供	観光地や観光施設等での犯罪発生状況等の情報提供	●JR主要駅前及びショッピングセンターにおいて、チラシ配布等各種防犯キャンペーン活動を実施した。（生活安全企画課）	観光振興課 生活安全企画課	
	宿泊施設における安全確保	●実績なし	観光振興課	
	犯罪の発生状況やシーズンに応じた安全対策	●実績なし	生活安全企画課	